

予算
常任委員会
付託案件 5件

なスケジュールのため、安全性も考えて随行するようになっています。

問 指定管理の債務負担行為の金額を過年度より多めに見込んでいる根拠について

答 人件費、労務費、消費税などの上昇から精査し、基準価格1年間分×3ケ年で算出しました。

議案第95号
全員賛成で可決

問 後期高齢者の医療費が2割になると言われている事について

答 今後高齢者人口も増え、財源もますます厳しくなり最終的には2割に上がっていく見込みですが、そこに至るまでに大きな医療費の伸びを抑えるための保健事業を強化しなければいけません。

全員賛成で可決

議案第96号
あらゆるサービス

答 出席する会議が増えていること、過密

の給付負担金の実績見込みが予算額を上回ることにについて

答 高齢者人口が増え介護保険を使う人数が増加していること、また介護度が進んでいつていることが理由です。

全員賛成で可決

議案第97号
石部西地区雨水対策工事の設計金額が1500万円増額することについて

答 ポンプ2基分と隣家の法線を北側にすらす仮設工事の設計金額です。

全員賛成で可決

議案第109号
十数年間の所得の横ばいや減少、消費税の引上げなど市民の生活を考えると、市職員の給与や手当は引き上げても、特別職は引き上げるべきではないとの意見もありました。

賛成多数で可決

庁舎整備
特別委員会

庁舎整備今日までの
主な経過

- ・平成28年 3月 『湖南市東庁舎周辺整備計画(基本構想)』の策定
- ・平成28年 6月 『庁舎整備特別委員会』の設置
- ・平成29年 11月 『湖南市庁舎建設及び周辺整備基本計画』の策定
- ・基本設計業務委託などが計上された平成30年度当初予算(案)を可決

西図書館についての集約化の検討を行いました。

『湖南市複合庁舎整備基本設計(案)』の各まちづくり協議会単位での7回の市民説明会とパブリックコメントが実施されました。

委員会では防災面から、より安全な免震構造で建築をすることを提言するとともに、議場については、段床形状とする方向で議論をしています。

・平成30年 12月 『湖南市複合庁舎整備基本設計』の策定
平成31年3月議会で例会では、平成31年度当初予算と、庁舎整備事業に伴う附帯決議を付けて、議決をしました。

現在の状況

令和元年9月完了予定の『湖南市複合庁舎整備実施設計』のスケジュールは、3月議会

定例会での予算に対する附帯決議を受け、華美にならず必要最低限の庁舎になることや、資材費や労務費の高騰などの状況を踏まえて慎重に進めてきたこと、市民や議会に丁寧な説明に時間を要することから、実施設計の期間を9月末から令和2年3月末までに変更となるよう説明があり、承認をさせていただきました。

このことから、今年度中に実施設計金額を確定することが難しく、基本設計による概算金額に基づく、令和2年度当初予算での計上は、難しい状況となっております。

今後の工事費の予算計上は、これからの資材費・労務費の動向に注視しながら、慎重に見極めた上で執行部から協議があります。議会としても慎重に検討をしていきます。